

問題【英語】

入試問題には、英語で書かれた文章を読み取る問題が必ず出題されます。今日は愛知県の高校入試の問題（一部改変）を使って、短い文章で読み取りの練習をしてみましょう。

問：下線部の示すものが何か答えなさい。

Mr. Davis comes from England. He has a different way to count from ours.

One day, he showed Ms. Suzuki his way. He wrote a vertical line and said, "This means one." Then he wrote three more lines next to the first one and said, "These four line means four." After this, he wrote a line across those four lines and said, "This means five."

Ms. Suzuki said, "I have never seen the mark. Well, Mr. Davis, I've found out one interesting thing. Put one more line on this mark and it will be like certain kanji."

注：vertical …縦の mark …記号
certain …ある

豆知識 雑学コラム

読み取るべきことは何？

この問題の文章は短かったのですが、入試本番ではもっと長い文章を読み、問題に答えることになります。そういった長い文章の場合、すべてをしっかりと読んでから問題に答えるより、「先に問題を見て、その答えを本文から探すように読む」方が、解くスピードは格段に速くなりますし、正答率もゆっくり丁寧に読んだ場合とほぼ同じです。このような方法を専門用語ではスキニングと言いますが、先日行われた大学入学共通テストの英語（リーディング）では、この能力が不可欠になっていました。

この問題で、スキニングをやってみましょう。すると、下線部の certain kanji を答える問題なので、その主語である「it = this mark + one more line」の形を知ればよさそう、とわかります。そのため this mark がどのようなものか探ればよいですが、それは同段落の the mark のことですね。前の段落に行って the mark の正体を考えると、Mr. Davis が5を数える時に使う記号だ、と判断できます。その記号がどのようなものかは、第二段落全体を通して、文字通り1から説明されているので、順にたどっていきましょう。

読解にはスキニングという読み方だけでなく、全体の内容をざっくりと理解する読み方であるスキミングという手法もあります。私たちが普段日本語で無意識に行っていることですが、英語でも同じような読み方をできるようにしていきましょう！